

# 自然保護学入門

## ひとと自然をつなぐ

### 筑波大学自然保護寄附講座 編

— 筑波大学の知の発信 —

筑波大学出版会

<http://www.press.tsukuba.ac.jp/>



2018年3月30日初版

#### 【目次】

はじめに

略語表

#### 第1部 自然保護総論

1章 自然保護の概念

コラム1 自然保護を意味する言葉の変遷

2章 自然保護の変遷

コラム2 IUPN から IUCN へ

#### 第2部 自然保護の対象となる自然と

##### その仕組み

3章 地圏の成り立ち

4章 陸域の生態系

5章 海洋の生態系

6章 地球温暖化と海洋の環境変動

コラム3 地球温暖化をとらえる

##### 長期モニタリング

7章 生物多様性

#### 第3部 自然保護を実現するための仕組み

8章 自然保護に関連する法制度

9章 保護地域とその管理

コラム4 国立公園と保護地域

10章 野生生物管理

11章 エコツーリズム

12章 景観づくりから始まる自然保護

13章 遺産保護における自然と文化の連携

コラム5 自然と文化の連携の事例：

##### 農業景観と神聖な景観

14章 自然保護のためのモニタリング

あとがき

索引

自然保護学の基礎となる、自然保護の概念と歴史、地球の地圏・気圏・水圏・生物圏とその保護、自然保護に関する法制度、保護地域、野生生物、エコツーリズム、景観保護、世界遺産などの具体的なテーマと自然保護に関するモニタリング調査法を紹介している。

初めて、自然保護を学ぶ学生はもちろん、自然保護の実務者も座右に置きたい一冊である。

#### オールカラー

A5判並製 258頁

本体 2,900円+税 C1040

ISBN978-4-904074-49-7 【POD版】

ISBN978-4-904074-50-3 【紙版】

ISBN978-4-904074-48-0 【電子版】

#### 【執筆者一覧】(五十音順)

イシザワ マヤ 芸術系研究員(世界遺産専攻)

伊藤太一 生命環境系教授(国際地縁技術開発科学専攻)

伊藤 弘 芸術系准教授(世界遺産専攻)

鎌田祥仁 生命環境系准教授(地球進化科学専攻)

上条隆志 生命環境系教授(生物圏資源科学専攻)

佐伯いく代 芸術系准教授(世界遺産専攻)

佐方啓介 生命環境系准教授(国際地縁技術開発科学専攻)

指田勝男 生命環境系教授(地球進化科学専攻)

武 正憲 芸術系助教(世界遺産専攻)

角替敏昭 生命環境系教授(地球進化科学専攻)

八木勇治 生命環境系准教授(地球進化科学専攻)

吉田正人 芸術系教授(世界遺産専攻)

和田茂樹 生命環境系助教(生物科学専攻)